

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス

記 号	R2025HK72
課 程	昼間課程
所 属 科	理容科
教 科 名	保健
担 当 者	早川 博司
区 分	必修
授 業 形 式	講義
開 講 年 次	2年次（前・後期）
授業時間(単位)	60時間（2単位）

教科書（発行所）	保健（公益社団法人日本理容美容教育センター）
----------	------------------------

授業の概要	理容の業に関する保健の知識のうち、皮膚と皮膚付属器官の構造・機能について解説する。		
期末考査	習熟状況審査のため、期末に考査試験を実施するものとする。		
	時間	50分間	
	内容	教科書の内容から出題する。	
	合否	100点満点中60点をもって合格とする。	
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。		
評価基準	評価方法により算出された評価点を評価とする。		

実務経験のある教員による授業	—				
実 務 経 験	—				
実務経験の活かし方	—				

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	保健	担 当	早川博司
-----	----	-----	------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	第1章 1.皮膚の表面 ～ 3.表皮①角化細胞	P70～73
2	第1章 3.表皮②色素細胞 ～ 5.真皮	P74～76
3	第1章 6.皮下組織と皮下脂肪 ～ 7.皮膚の部位差	P77～79
4	第2章 1.毛①毛の構造	P80～83
5	第2章 1.毛②毛の型と毛の成長周期 ～ ⑤毛の性状	P83～85
6	第2章 1.毛⑥立毛筋 ～ 4.爪	P86～89
7	第3章 皮膚の循環系と神経系①血管②リンパ管	P90～92
8	第3章 皮膚の循環系と神経系③神経系 第4章 1.体外保護作用①機械的外力	P92～94
9	第4章 1.体外保護作用②光線 ～ ④細菌 2.体温調節作用	P95～97
10	第4章 3.知覚作用と皮膚反射 4.分泌排泄作用①皮脂の分泌	P98～99
11	第4章 4.分泌排泄作用②皮脂の生理作用 ～ ③汗の分泌	P100～101
12	第4章 5.呼吸作用 ～ 7.貯蔵作用	P102～103
13	第4章 8.免疫・解毒・排除作用 ～ 11.爪のはたらき	P104～105
14	第1章～第4章の重要項目確認と練習問題	
15	期末試験問題の解説	

R2025HK72

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科目	保健	担当	早川博司
----	----	----	------

(2年次・後期)

回	講義内容	備考
16	第5章 1.皮膚と全身状態 ～ 5.皮膚と体内病変	P106～110
17	第5章 6.皮膚の水分と脂の状態	P111～115
18	第5章 7.皮膚・皮膚付属器官とホルモン～ 8.皮膚の保護と手入れ③ひげそりあと	P115～120
19	第5章 8.皮膚の保護と手入れ④ふけ症の手入れ～ 11.子どもたちのおしゃれによる皮膚トラブル	P120～127
20	第6章 1.皮膚の異常とその種類 2.湿疹・皮膚炎①接触皮膚炎（カブレ）	P128～133
21	第6章 2.湿疹・皮膚炎②接触皮膚炎の検査と治療	P134～141
22	第6章 2.湿疹・皮膚炎③日光皮膚炎～ 7.角化異常による皮膚疾患	P142～148
23	第6章 8.色素異常による皮膚疾患～ 12.分泌異常による皮膚疾患	P148～155
24	第6章 13.化膿菌による皮膚疾患～ 15.真菌による皮膚疾患	P156～162
25	第6章 16.衛生害虫による皮膚疾患～ 18.毛と爪の疾患①白髪②脱毛症	P163～169
26	第6章 18.毛と爪の疾患③多毛症 19.皮膚の腫瘍	P169～175
27	国家試験対策①	
28	国家試験対策②	
29	国家試験対策③	
30	国家試験対策④	